

尾
長
会
報

ともしび

地域で作る福祉の町

発行・文責 地区社協広報部

町内会加入世帯数 5078 世帯

「社会を明るくする運動」街頭一斉広報



東区保護司会では、7月1日(日)広島駅新幹線口広場で「第68回社会を明るくする運動」街頭一斉広報活動を実施しました。

「社会を明るくする運動」はすべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生に理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ、犯罪や非行のない地域社会を築くための全国的な運動で、7月を強化月間としております。

「第68回社会を明るくする運動」東地区推進委員長である東区篠原区長、広島保護観察所組谷課長、広島駅上田駅長、東地区更生保護女性会竹内会長ほか約80名で通行中の方々に「社会を明るくする運動」の目的と重要性をマイクで訴えるとともに、パンフレットとティッシューパーなどのグッズを配布しました。



最近「社会を明るくする運動」が理解されたのか子どもさん連れもグッズを受け取った後に、一読される光景が多く見られました。

その他の広報活動では、公民館まつりに代表される東区の主な行事に参加し、覚せい剤の使用防止を訴える薬物乱用防止活動を行うなど、犯罪の予防に積極的に取り組んでいるところです。

東地区保護司会 高屋 満

エキキタおながフェスタ2018



おながフェスタ2018ポスター
過去最大の規模の祭りとなりました。シリブカ公園・東照宮駐車場・歯科医師会館前のスペース・周辺の緑地帯を会場に例年をはるかに上回る人出で、多くの方に楽しい時間を過ごして頂くことが出来ました。「5年後、10年後を見越して地域全体で行なうイベント作り」と始めたエキキタおながフェスタも、少



祈りの灯が点灯された國前寺しずつではありますが前進していることを実感できる今年のフェスタを大変嬉しく思います。最後になりましたが、ご協力を頂いた地元企業の皆様、心より感謝申し上げます。そして、お手伝い頂いたスタッフの皆様、本当に有難うございました。

エキキタおながフェスタ実行委員長 小尻晋也



7月西日本豪雨災害について

7月6日（金）に発生した西日本豪雨災害によって、被災された皆様にお見舞い申し上げますと共に、亡くなられた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

尾長地区自主防災のまとめによると、尾長地区においては道路の冠水、床下浸水、がけ崩れ等の災害がありました。

避難指示も

あり「指定緊急避難場所」の広島市立尾長小学校をはじめ、「災害相互応援協力協定」を締結している施設や、今回の災害で協力を申し出て下さいました施設などに約160名の方々が避難されました。

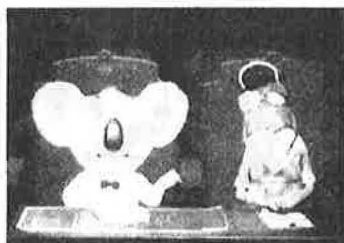
自主防災からは、「この度の豪雨災害を教訓に、各町内会では地域の避難場所を周知徹底して頂き、早めの避難を心がけて頂きますようお願いいたします。」と呼びかけておられます。

一次避難会場と避難者数

避難会場	避難者数
尾長小学校	110名
山根寿老園老人ホーム	17名
的場幼稚園	6名
修道院	14名
蓬萊園	1名
片河集会所	10名
合 計	158名

※尾長地区自主防災連絡協議会まとめ 7/10時点

夏休み映画会



7月28日（土）尾長学区子ども会育成協議会では、あいあいプラザにおいて、社会福祉協議会後援の「夏休み映画会」を開催しました。外は連日の猛暑！豪雨災害により色々な行

事が中止になる中、涼しいあいあいプラザ体育館には、約100名ほどの児童や保護者の皆さんが集まって下さいました。上原会長の挨拶が終わると、賑やかに映画「SING/シング」が始まりました。いろいろな事情を抱える動物たちが、困難な状況にも負けず、歌に夢をかけて活躍する姿に、笑いあり感動ありの2時間を皆で楽しむことができました。



西日本豪雨災害 復興支援活動 がんばろう！広島



尾長小学校の4年生125名が、夏休み前に「将来の夢」や「復興へのメッセージ」を書き込んだ、幅15mの横断幕を作成しました。

その横断幕を持って、代表児童30名が、8月8日（水）Mazda スタジアムで行われた広島対中日戦5回裏終了後に、スタジアムの中を「被災地広島への思い」を胸に堂々と元気にパレードしてきました。



その姿は、広島テレビで中継されました。

